

臼杵市 施策評価シート

(令和6年度)

評価 担当課	課名 農林振興課農林基盤整備室
-----------	--------------------

コード	VII-20-48	施策名	多様で健全な森林への誘導
まちづくりの 目標	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち(生活環境)	施策の方針	環境にやさしい資源が活かされ循環するまちをつくる
5年後の めざす姿	地域で森林を守る意識を高め、森林が持つ多面的機能の維持・増進を図り、健全で豊かな森を増やします。森林を地域で守り、育て、次世代に伝えていくため、「森林・林業の再生」「地域社会の活性化」「森林環境保護」を進めることをめざします。		
施策の課題	民有林の未整備な森林整備を進めるためには、民間等による森林経営の推進が重要です。そのためには、森林組合や林業事業者等の企業と協働し、担い手の育成や労働力の確保が必要です。		

< 施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次臼杵市総合計画 後期基本計画 >

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移						
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	民間事業者と協働して森林管理を行う森林面積【累計】	年間で、森林経営計画の森林所有者との合意形成がとれた面積	目標	ha(ヘクタール)	750	820	1,120	1,220	1,320
			実績	673	775	1,020	1,138	1,170	1,444
			達成率	%	103.3%	124.4%	101.6%	95.9%	109.4%
	森林の多面的機能の維持・増進のための森林整備面積【累計】	市有林を整備した面積	目標	ha(ヘクタール)	375	441	507	573	639
			実績	307	430	441	464	485	501
			達成率	%	114.7%	100.0%	91.5%	84.6%	78.4%
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
指標の 進捗状況	やや遅延	指標の分析	市有林整備につきまして、令和6年度においては15.83ha、累計501haの整備を実施しました。主に除伐と下刈りの整備を行いました。理由としては、令和4年度から森林環境譲与税を活用した未整備林整備を実施しており、市有林整備と同時に施業を行っているためです。						

< 市民意識調査結果 R6実施結果 >

領域名	必要度	満足度	浸透度
検討領域	2.47	1.98	74.89%
過去の調査結果(領域)	令和3年度 検討領域	令和4年度 検討領域	令和5年度 検討領域

向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域
 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域
 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域
 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項	
			R5年度実績	R6年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度		
1	市有林整備事業	市有林整備	農林振興課	6,055	4,040	有	概ね順調	強化	大	○
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
			合計	6,055	4,040	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

施策の評価 (今後の施策の方向性)

評価の選択肢 ○ 向上 .. 現状の通り維持向上する
○ 見直し .. 現状を見直し適正化を図る

○ 強化.. 現状より強化を図る
○ 検討.. 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価> .. 評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
強化	近年のゲリラ豪雨などの異常気象がもたらす森林災害は、全国的にも増加の傾向がみられます。そのため、災害に強い森林づくりや森林のもつ水源涵養機能の維持・増進に向けて、森林組合や民間の林業事業者等と連携し、担い手の育成や労働力の確保は急務です。また、未整備林の整備に向けた、境界の確認等を早急に進めます。